

## 点検・保守について

### ⚠危険

点検・整備の際には必ずトリガースイッチを切り、本製品より充電電池を抜いてください。  
充電電池を本製品に差し込んだまま行くと、事故の原因となります。

### 本製品のお手入れ

- ・乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

### ⚠注意

- ・ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

### ご修理の際は

- ・修理はご自分でなさないで、必ずお買い上げの販売店またはフリーダイヤルにお問い合わせください。

■各種お問い合わせはこちらまで

**0120-125577**

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00  
(12:00～13:00/祝日・当社指定休日を除く)

株式会社TJMデザイン 本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢 3-4-3  
www.tajimatool.co.jp

A01017

## 保管用

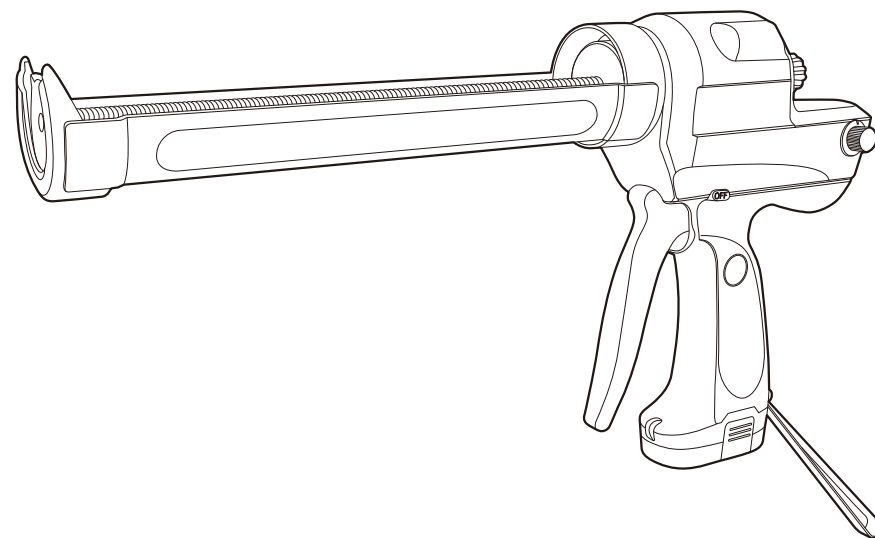
ご使用前に必ずお読みください。

# Tajima

## 充電式 電動コーキングガン

品番 **CNVEJ**

## 取扱説明書 1版



このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
本製品はカートリッジ式コーキング剤を吐出させるための装置です。  
ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能をご理解の上で、  
適切な取扱いと保守をしていただくようお願い致します。この取扱説明書は大切に保管してください。

# もくじ

●安全上のご注意	3
●主要機能	10
●各部の名称および標準付属品	11
●使い方	12
・充電地の取付け、取外し方	12
・保護機能	12
・表示ランプの見方	13
・充電地について	13
・充電地の充電方法	14
・充電地を長持ちさせるには	14
・充電地の寿命	14
・充電地の回収	14
・スイッチの操作	15
・押し出し速度の調整	16
・作業終了後	16
・カートリッジの前処理	17
・カートリッジの取付け	18
・ピストンの交換方法	19
・1回の満充電による作業量	19
●保守・点検について	20
・本製品のお手入れ	20
・ご修理の際は	20

## 安全上のご注意

### 注意事項の「⚠危険」「⚠警告」「⚠注意」について

ご使用上の注意事項は「⚠危険」「⚠警告」「⚠注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

<b>⚠危険</b>	死亡または重傷を負う可能性が高い内容です。
<b>⚠警告</b>	死亡や傷害を負う可能性がある内容です。
<b>⚠注意</b>	軽傷や財産の損害が発生する可能性がある内容です。

## 充電工具共通の安全上のご注意

### ⚠危険

- ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」全てをよくお読みの上、ご理解いただき、正しくお使いください。
  - 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
  - お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
  - ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。
  - 「安全上のご注意」で示す「充電工具」は、充電式（コードレス）電動工具を示します。
- 専用充電地以外使わないでください。
    - ・改造した充電地(分解してセルなどの内臓部品を交換した充電地を含む)を使用しないでください。
    - ・工具本体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります
  - 充電地は、火への投入、加熱をしないでください。
    - ・発火、破裂の恐れがあります。
  - 充電地に釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。
    - ・落としたり、何らかの損傷を受けた充電地は使用しないでください。
    - ・発熱、発火、破裂の恐れがあります。

- 充電機の端子部を金属などで接触させないでください。
  - ・ 充電機を金属と一緒に保管しないでください。
  - ・ 充電機の端子間をショートさせないでください。
  - ・ 短絡して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 充電機を火のそばや炎天下など高温の場所で充電、使用、保管しないでください。
  - ・ 充電機を周囲温度が 50°C 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や車の車内など）に保管しないでください。充電機の劣化の原因になり、発熱、発火の恐れがあります。
- 充電機は専用 AC アダプター以外では充電しないでください。
  - ・ 火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。



## 警告

### 1. 作業環境

- ① 作業場は整理整頓してください。また、十分に明るくしてください。
  - ・ ちらかった暗い作業場は、事故の原因となります。
- ② 可燃性のガス・液体・粉じんのある所で使用しないでください。
  - ・ 本製品から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
- ③ 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
  - ・ 注意が疎かになり、操作に集中できなくなる可能性があります。
  - ・ 作業員以外、AC アダプターのコードに触れさせないでください。
- ④ 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
  - ・ 埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
- ⑤ 高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。
  - ・ 本製品や先端工具、材料などを落とすときなど、事故の原因になります。

### 2. 電気に関する安全事項

- ① 電源コンセントは AC アダプターの電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。接地付きプラグは確実にアースをしてください。
- ② 感電の恐れがありますので、金属製パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などのアース又はアースされたものと、身体を接触させないようにしてください。
- ③ 本製品は雨中や、湿ったまたは濡れた場所で使用したり充電しないでください。
  - ・ 感電や充電機が短絡する恐れがあります。

- ④ AC アダプターの電源コードは乱暴に取り扱わないでください。
  - ・ 電源コードを持って AC アダプターを運んだり、引っ張ったりしないでください。また、プラグを抜く際にはコード部を引っ張らないでください。
  - ・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
- ⑤ 屋外で延長コードを使用する場合は、屋外の使用に適した延長コードを使用してください。

### 3. 作業員に関する安全事項

- ① 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
  - ・ 本製品を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・ 疲れていたりアルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、本製品を使用しないでください。
  - ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害をもたらすことがあります。
- ② 安全保護具や防音保護具を使用してください。
  - ・ 作業時は、常に保護メガネを使用してください。必要に応じて、防じんマスク、すべり防止安全靴、ヘルメットなどを着用してください。
  - ・ 騒音の大きい作業では防音用保護具（耳栓など）をご使用ください。
- ③ 不意な始動を避けるため、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- ④ 本製品の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取り外してください。
  - ・ 付けたままにしておくと、負傷する恐れがあります。
- ⑤ 無理な姿勢で作業しないでください。
  - ・ 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
- ⑥ 作業に適した服装で作業してください。
  - ・ 回転部や可動部に巻き込まれる恐れがある衣服や手袋、ネックレスなどの装身具は着用しないでください。
  - ・ すべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。
  - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
  - ・ 髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
- ⑦ 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
  - ・ 粉じんによる危険を低減するために、集じん装置は適切に使用してください。
- ⑧ 使用中は、振り回されないよう本製品を確実に保持してください。
  - ・ 確実に保持していないとけがの原因になります。
- ⑨ 使用中は先端工具や回転部、切りクズなどの排出物に手や顔を近づけないでください。
  - ・ けがの原因になります。

#### 4. 本製品の使用と手入れ

- ①無理して使用せず、能力に合った作業でご使用ください。
  - ・安全に能率よく作業するために、能力に合った負荷で作業してください。
  - ・モーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
- ②スイッチに異常がないか点検してください。
  - ・スイッチで始動および停止操作ができない場合は危険です。使用せず修理をお申し付けください。
- ③本製品の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、充電機を本製品から抜いてください。
  - ・本製品の調整、保管、修理
  - ・刃物、砥石、ビットなどの先端工具、付属品の交換
  - ・その他危険が予想される作業
- ④本製品を使用しない場合、子供の手の届かない安全なところ、乾燥した鍵のかかるところに保管してください。
- ⑤本製品の保守点検をしてください。
  - ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
  - ・保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
  - ・グリップは、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
  - ・注油や付属品、アタッチメントの交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・ACアダプターのコードは定期的に点検し、損傷している場合は、ご使用をお控えください。
  - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ⑥誤って落としたり、ぶつけたときは、先端工具や付属品、本製品に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- ⑦先端工具は鋭利できれいな状態を保ってください。
  - ・先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。
- ⑧本製品、付属品、アタッチメント、先端工具などは、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。
  - ・指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
- ⑨極端な高温や低温の環境下では、十分な性能が得られません。

#### 5. 整備

- ①修理は、安全性を維持するために必ずお買い上げの販売店、またはフリーダイヤルにお申し付けください。
  - ②本製品、ACアダプター、充電機を分解、修理、改造しないでください。
    - ・発火や異常動作による事故の原因になります。
  - ③異常や故障時には、直ちに使用を中止してください。
    - ・本製品やACアダプター、充電機が熱くなったり、異常に気づいたときは修理に出してください。
    - ・そのまま使用すると発煙、発火、感電、けがに至る恐れがあります。
- #### 6. その他の安全事項
- ①当社純正品以外は使用しないでください。
    - ・この取扱説明書および当社カタログに記載されている純正品以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
  - ②充電機を差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
    - ・スイッチがオンの位置にあるときに充電機を差し込むと事故につながります。
  - ③充電機のロックが破損している場合は使用しないでください。
  - ④正しく充電してください。
    - ・ACアダプターは定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり、直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
    - ・周囲温度が0℃未満、または40℃以上では、充電機を充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
    - ・充電機は、換気のよい場所で充電してください。充電中、充電機やACアダプターは布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
    - ・使用しない場合は電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。
    - ・電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。
  - ⑤ラッカーやペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
    - ・爆発や火災の恐れがあります。

- ⑥火災の恐れがあります。次のようなことはしないでください。
  - ・段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
  - ・充電中に AC アダプターの風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
  - ・綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
- ⑦AC アダプターのコネクタに、金属片や水などの異物を近づけないでください。
  - ・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- ⑧充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。
  - ・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- ⑨濡れた手で電源プラグに触れないでください。
  - ・感電の恐れがあります。
- ⑩AC アダプターは専用充電機の充電以外の用途には使用しないでください。
- ⑪AC アダプターの端子間をショートさせないでください。
- ⑫電源が離れていて延長コードが必要な場合は、最高の能率で支障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くした状態でご使用ください。
- ⑬温度変化の激しいところで使用すると、結露による誤動作や故障の原因になります。
- ⑭高温などの過酷な条件下では充電機から液漏れすることがあります。
  - 漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
    - ・万が一、充電機の液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
    - ・充電機の液は炎症ややけどの原因になることがあります。
- ⑮使用時間が極端に短くなった充電機は使用しないでください。
- ⑯ご使用済みの充電機は一般家庭ゴミとして捨てないでください。
  - ・棄てられた充電機がゴミ回収車内などで破壊されて短絡し、発火、発煙の原因になる恐れがあります。

#### ●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

## 充電式 電動コーキングガンの安全上のご注意

先に「充電工具共通の安全上のご注意」を述べましたが、次に述べる「充電式 電動コーキングガンの安全上のご注意」も守ってください。



### 注意

- コーキング剤や付属品の交換時、本体保管時は必ずトリガーロックスイッチを OFF の位置にし、充電機を本製品から抜いてください。
  - ・不意に動作して、事故になる恐れがあります。
- 使用前に、本体や充電機、AC アダプターおよびコーキング剤やその他の部品に損傷がなく、正常に動作することを確認してください。
  - ・破損などにより、けがをする恐れがあります。
- コーキング剤や付属品は取扱説明書に従い、確実に取り付けてください。
  - ・外れてけがをする恐れがあります。
- モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
  - 固まったコーキング剤等を使用しないでください。
    - ・発煙、発火の恐れがあります。
- 使用中は、プッシュロッドに触れないでください。
  - ・けがの恐れがあります。
- 使用中は、ピストンの前やホルダーのスリットに手や指を置かないでください。
  - ・ピストンとホルダーに挟み込まれ、けがの恐れがあります。
- 次の場合、カードリッジの破損やコーキング剤が後部からはみ出す可能性がありますので、ご注意ください。
  - ・コーキング剤のつまりや硬化
  - ・押し調整ダイヤルの設定やトリガー引き込み量により、押し速度が速い
  - ・カードリッジ先端のノズル切断面が小さい
- 故障の原因となりますので、トリガーの隙間等、本製品の隙間に異物を入れないでください。
- 不意な始動を避けるため、使用時以外はトリガーロックスイッチを OFF の位置にしてください。
- 誤って落としたり、ぶつけたときは、本製品や付属品に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- 作業終了後はコーキング剤が固まる前に、プッシュロッドなどについてコーキング剤を拭き取ってください。
  - ・付着したコーキング剤により故障となる恐れがあります。
- 本体落下防止のため、ストラップに手を通して使用してください。
- ストラップに落下防止具を取り付けしないでください。落下・破損の恐れがあります。

## 主要機能

### 電動コーキングガン本体

モデル	CNVEJ
電圧	DC 7.2 V
最大押出力	4500 N
寸法	長さ 414mm × 高さ 225mm × 幅 67mm
重量 (充電電池含む)	1.3 kg

### AC アダプター

モデル	ADP9V20
入力	AC 100V 50/60Hz
出力	DC 9V 2A

### 充電電池

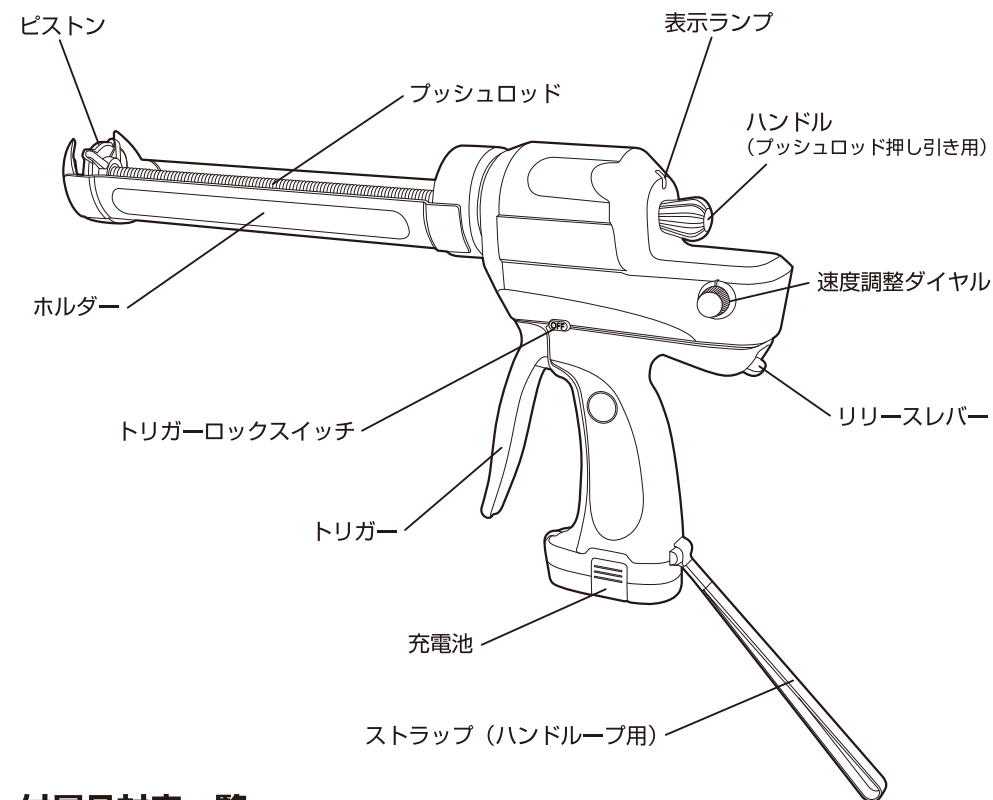
モデル	CNVEJ-BAT7214	
内蔵電池	リチウムイオン充電電池	
容量	1450mAh	
出力電圧 / 電流	DC 7.2V / 最大 18A	
充電時間 (25℃)	約 2.5 時間	
使用温度	充電	0 ~ 40℃ (結露無きこと)
	放電	-5 ~ 40℃ (結露無きこと)

※充電時間は充電残量や温度環境により異なります。

※改良のため、主要機能および形状などは予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。

## 各部の名称および標準付属品

### 各部の名称



### 付属品対応一覧

付属品	品番	単品 : CNVEJ	SET : CNVEJSET
充電電池	CNVEJ-BAT7214	×	○
AC アダプター	ADP9V20	×	○
ピストン	CNVEJ-PIS (※)	○	○
キャリングケース	CNVEJ-CASE (※)	×	○

○・・・付属 ×・・・付属なし

※補修用部品としてお買い求め頂けます

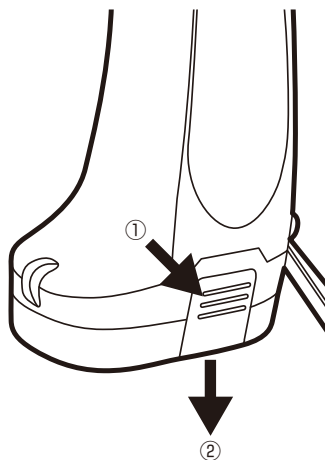
# 使い方

## 充電電池の取付け・取外し方

### ⚠危険

充電電池は確実に本製品に差し込んでください。  
差し込みが不十分な場合、はずれて事故の原因になります。

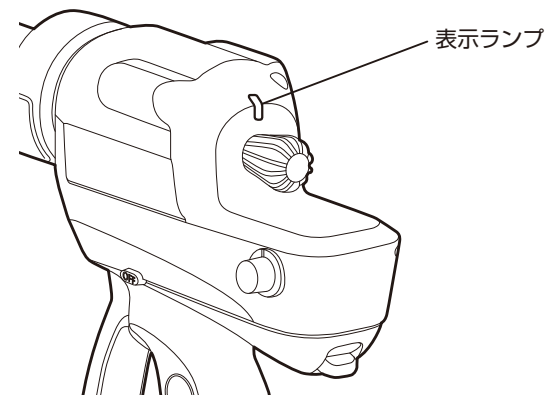
- ・トリガーロックを OFF にします。
- ・充電電池を本製品から取外すときは、充電電池左右のボタンを
  - ①押しながら
  - ②引き抜くと取外せます。
- ・取付けるときは、逆の要領で充電電池左右のボタンがカチッと音がするまで差し込んでください。



## 保護機能

- ・過負荷保護  
製品の故障を防ぐ目的で本製品が過負荷状態になると、モーターが自動停止する保護機能が付いています。  
モーターが自動停止しますが、故障ではありません。  
保護機能が働くと、表示ランプでお知らせします。  
(表示内容は、表示ランプの見方をご参照ください)  
一旦スイッチを離し、再びご使用ください。  
それでも正常に動作しない場合は、ご使用をお控えください。
- ・過放電保護  
充電電池の容量が少なくなるとモーターは自動停止します。トリガースイッチを操作してもモーターは停止したままです。保護機能が働くと、表示ランプが赤点滅します。このときは充電電池を取外し、充電電池を充電してください。  
それでも正常に動作しない場合は、ご使用をお控えください。

## 表示ランプの見方



表示ランプ	本体動作	充電電池残量
白点灯	正常動作中 プッシュロッドが前へ進みます	充電が十分あります
白点滅	正常動作中 (液ダレ防止機能) プッシュロッドが後ろへ戻ります	
赤点灯	正常動作中 プッシュロッドが前へ進みます	充電が少なくなっています 早めに充電してください
赤点滅	過放電保護作動中 自動的に電源が OFF になります	充電がありません すぐに充電してください
青点灯 ※	温度保護作動中 自動的に電源が OFF になります	—
青点滅 ※	過電流保護作動中 自動的に電源が OFF になります	—
緑点滅 ※	過電圧保護作動中 自動的に電源が OFF になります	—

※過負荷保護

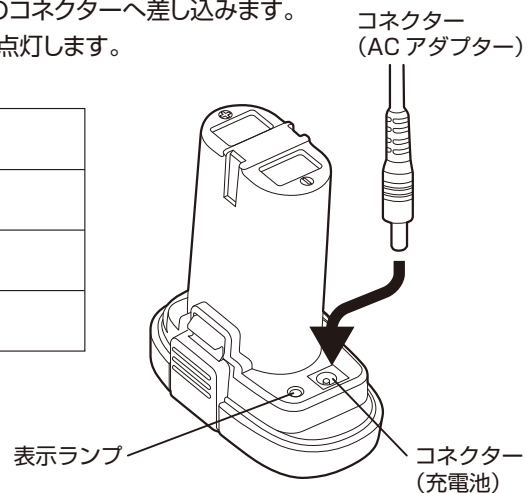
## 充電電池について

- ・お買い上げ時は、十分に充電されていないため充電電池保護機能が働いている場合があります。  
ご使用前に AC アダプターで正しく充電してからご使用ください。

## 充電機の充電方法

- ・電動コーキングガン本体から充電機を取り外す。  
※取り付けたまま充電はできません。
- ・ACアダプターの電源プラグをAC100Vの電源コンセントへ差し込みます。
- ・ACアダプターのコネクターを充電機のコネクターへ差し込みます。
- ・以上で充電が開始され、表示ランプが点灯します。

表示ランプ	状態
赤点灯	充電中
消灯	充電完了
赤点滅	異常



### 警告

- ・赤点滅した場合はただちに使用をやめ、お買い上げの販売店またはフリーダイヤルにお問い合わせください。
- ・接続部に直接触れたり、指を差し込んだりしないでください。

## 充電機を長持ちさせるには

- ・満充電した充電機を再度充電しないでください。
- ・充電は周囲温度 0℃～40℃の範囲で充電を行ってください。
- ・使用後は充電せず保管してください。

## 充電機の寿命

- ・充電機の使用時間が著しく低下したときは、充電機の寿命がきたものとお考えいただき新しい充電機と交換してください。
- ・寿命がきた充電機をそのまま使用していると、充電機だけでなくACアダプターの故障の原因にもなります。

## 充電機の回収

使用済みの充電機はリサイクルのため回収しております。  
お買い上げの販売店へご持参ください。



## スイッチの操作

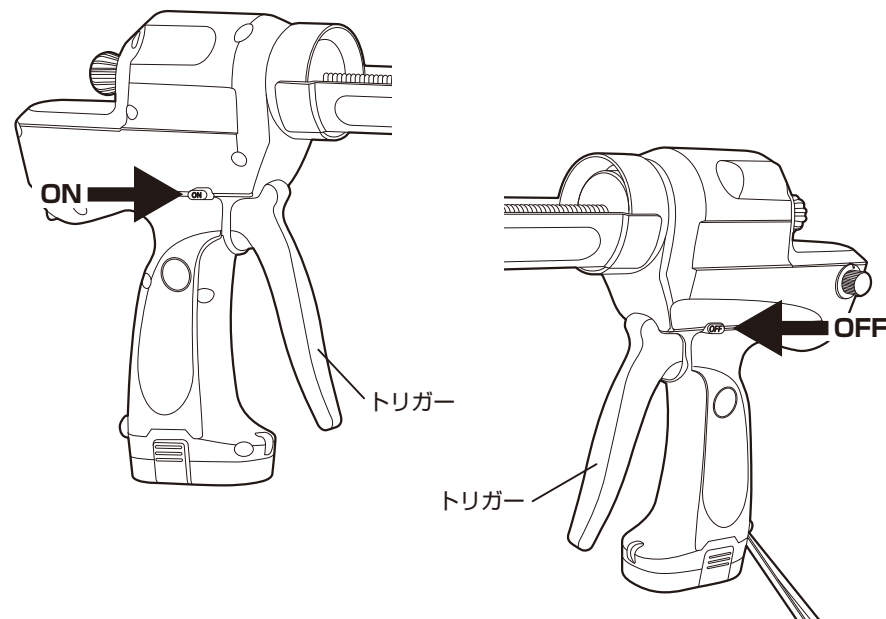
### 警告

- ・製品に充電機を差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。  
スイッチを入れたまま充電機を差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

- ・トリガーロックスイッチをONにします。
- ・トリガーを引くとスイッチが入りプッシュロッドが前に進みます。  
離すと液ダレ防止機能が働きプッシュロッドが後ろに戻り停止します。
- ・トリガーの引き加減により、プッシュロッドの進み具合が調整できます。
- ・作業後は必ずトリガーロックスイッチをOFFにしてください。  
トリガーが引けない状態になります。

### 注意

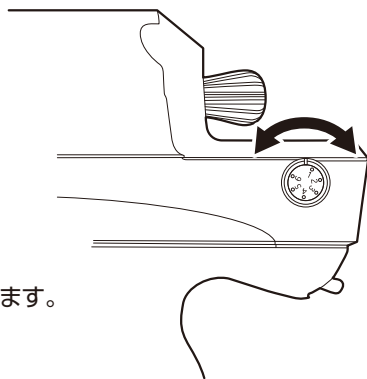
- ・コーキング剤の粘度が低いことやカードリッジ先端のノズル切断面が小さいことなどにより、液だれする場合があります。
- ・プッシュロッド押し引き用ハンドルへ落下等の衝撃が加わると一時的にプッシュロッドが動かなくなることがありますので、ご注意ください。
- ・コーキング剤がプッシュロッドに付着した場合は、ただちに拭き取ってください。  
付着した状態で使用すると故障の原因となります。





## 押し速の調整

速度調整ダイヤルを回し、押し速を6段階に調整できます。数字が大きくなるにしたがって押し速が速くなります。



・速度調整ダイヤルを1から徐々に上げて調整してください。ノズル部分の切断面の大きさによりコーキング剤の出る速度に違いがあります。

・コーキング剤の種類や状態により、押し出すことができない場合があります。

・高負荷状態で使用すると、保護機能により自動的に液だれ防止機能が作動します。このような状態になった場合は、一旦トリガースイッチを離し、高負荷の原因を取り除いたあと、ご使用ください。

高負荷の原因として

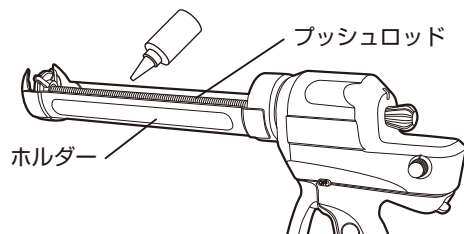
- \*コーキング剤のつまりや硬化
  - \*速度調整ダイヤルの設定が高い
  - \*カートリッジの先端ノズルの切断径が小さい
- などが考えられます。

## 作業終了後

### 警告

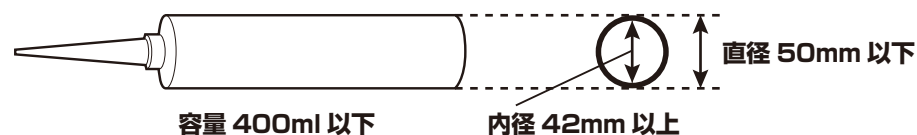
作業終了後は必ず本機を停止し、充電電池を抜いてください。  
・充電電池を本体に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

- ・プッシュロッド、ホルダー等についたコーキング剤を拭き取ってください。
  - ・拭き取りはコーキング剤が固まる前に行ってください。
  - ・プッシュロッドには定期的に注油してください。
- 防錆、潤滑効果だけでなくプッシュロッドに付着したコーキング剤拭き取りにも効果的です。

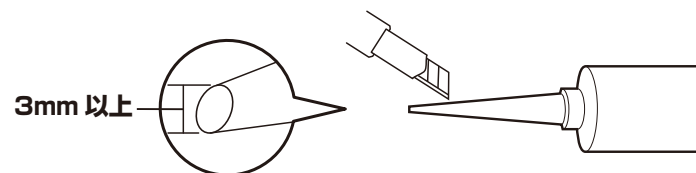


## カートリッジの前処理

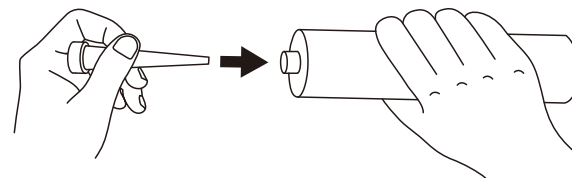
カートリッジは、直径50mm以下、内径42mm以上、容量400ml以下のものを使用できます。



- 1 カートリッジ先端のノズルを斜めにカットする。  
・ノズル切断径は3mm以上になるようにしてください。

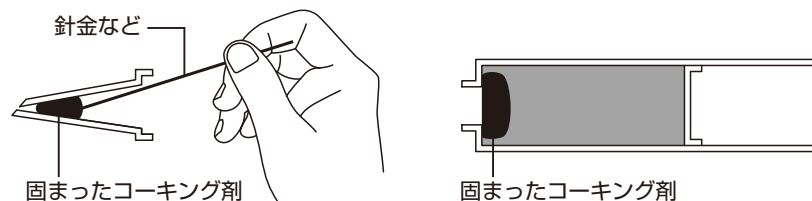


- 2 カートリッジ内部の保護膜をノズル先端で突き破る。



使用中のカートリッジ再使用の場合。

- ・必ず針金等で固まっている部分を除去してください。



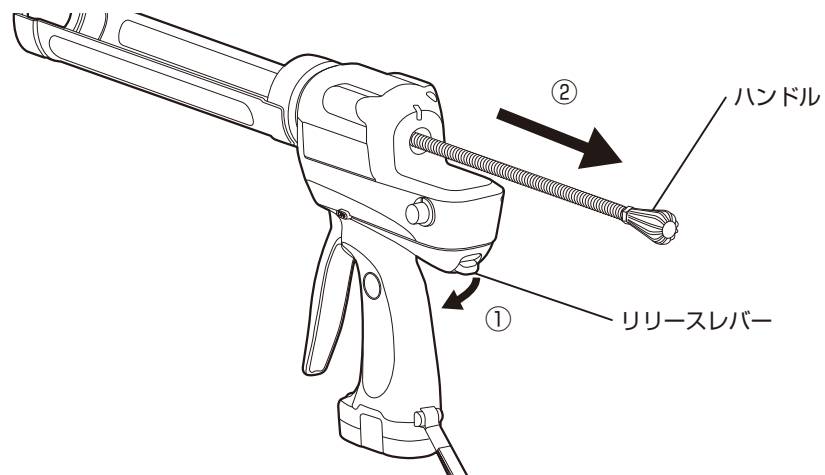
## カートリッジの取付け

### ⚠ 警告

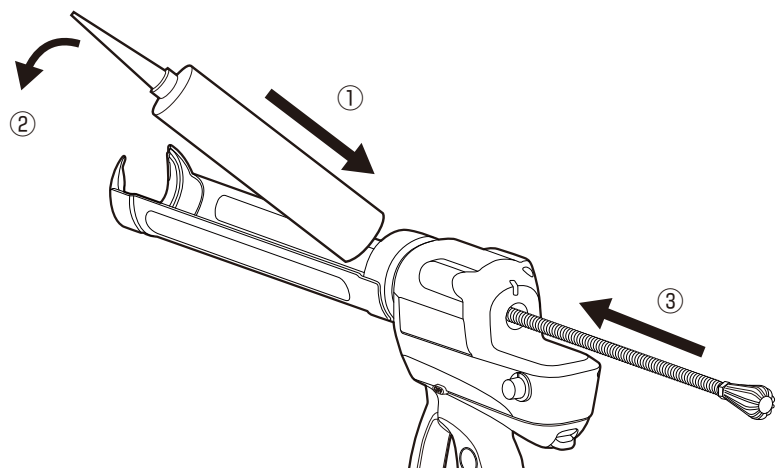
・カートリッジの取付け・取外し作業は、必ずトリガーロックスイッチが OFF の状態で行ってください。本機が作動して、けがの恐れがあります。

・リリースレバーを下へ押しながら、ハンドルを止まるまで後ろへ引いてください。リリースレバーを押すとプッシュロッドのロックが解除され後ろへ引けるようになります。

・コーキング剤の種類や状態により、押し出すことができない場合があります。



・カートリッジをホルダーへ納め、カートリッジ先端がホルダー先端に軽く当たるまでハンドルを押し戻してください。



## ピストンの交換方法

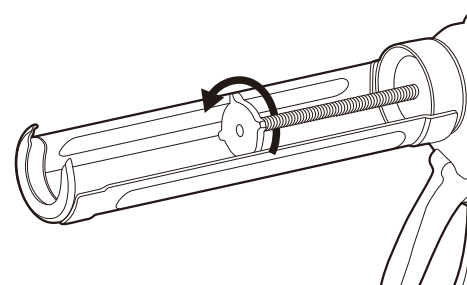
### ⚠ 警告

・ピストンの取外し・取付け作業は、必ずスイッチを切り、充電電池を本製品から取外してから行ってください。本機が作動して、けがの恐れがあります。

・取外すときは、ピストンは左へ回し取外してください。  
・取付けるときは、逆の要領でピストンを取付けてください。

### ⚠ 注意

取付け後、ピストンにガタやゆるみがないか確認してください。ガタやゆるみがあると、ピストンが外れ事故または故障の原因となります。



## 1回の満充電による作業量

- ・数値は参考値です、目安としてください。
- ・充電電池の状態、コーキング剤の種類、ノズルの切断径、温度、押し出し速度などにより異なります。
- ・周囲温度 20℃ 330ml カートリッジでトリガースイッチを完全に引き込んだ状態での値です。
- ・冬季は温度が低くなりますので、作業本数は上表より少なくなります。
- ・材質、ノズル切断径、速度調整ダイヤルの設定に関わらず一定の作業量が得られます。

材質	ノズル切断径	速度調整ダイヤル	作業量
シリコン系	Φ3.0/8.0mm	1～6	約 70 本
ウレタン系	Φ3.0/8.0mm	1～6	約 70 本
アクリル系	Φ3.0/8.0mm	1～6	約 70 本